

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月4日

上場会社名 三菱ロジスネクスト株式会社 上場取引所 東
コード番号 7105 URL <https://www.logisnext.com/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）間野 裕一
問合せ先責任者 （役職名）財務本部グローバル財務部長 （氏名）三好 紀彦 TEL 075-951-7171
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	482,714	△3.6	10,096	△44.6	5,443	△60.0	863	△91.1
2025年3月期第3四半期	500,789	△3.9	18,217	△49.4	13,600	△58.6	9,734	△60.4

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 8,184百万円（△51.5％） 2025年3月期第3四半期 16,884百万円（△45.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	8.09	8.09
2025年3月期第3四半期	91.30	91.04

（参考）のれん等償却前営業利益 2026年3月期第3四半期 16,492百万円（△36.9％）

2025年3月期第3四半期 26,155百万円（△40.1％）

当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	519,820	130,023	24.9	1,211.57
2025年3月期	512,144	124,309	24.2	1,160.02

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 129,574百万円 2025年3月期 123,733百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	24.00	24.00
2026年3月期	—	—	—		
2026年3月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	635,000	△4.6	14,000	△32.6	8,500	△42.8	1,000	△88.5	9.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（参考）のれん等償却前営業利益 22,500百万円（△27.6％）

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社、除外 2社 (社名) ロジスネクスト東京株式会社、ロジスネクスト中部株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	107,016,013株	2025年3月期	106,780,013株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	68,673株	2025年3月期	115,612株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	106,773,710株	2025年3月期3Q	106,626,895株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象の注記)	9
3. その他	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当連結会計年度は、当社の中期経営計画「Logisnext Transform 2026」（2025年3月期～2027年3月期）の2年目にあたり、主力の米州にて事業環境が厳しい中ではありますが、「安心・安全」、「自動化・自律化」、「脱炭素」というキーコンセプトのもと、国内直系販売会社の再編による事業体制の強化を進めると同時に、日本・米州・欧州・APACの4つの地域軸によるグローバルでの事業展開を進める形に組織再編するなど、着手してきたアクションを形にする年と位置付けて活動を継続しております。

当社の主力事業であるフォークリフトを始めとする物流機器市場については、国内においては堅調な市場環境が継続しています。一方、米州では関税政策による景気の先行き不透明感はあるものの、代理店在庫の調整局面が続いた前年比では、持ち直しの傾向を見せています。欧州・アジアは引続き堅調に推移していますが、中国勢による伸長によるところも大きく、当社にとっては競合が厳しくなっています。中国は景気減速の中にあっても物流機器需要は堅調です。

当社の当第3四半期連結累計期間については、国内並びに欧州・アジア・中国において市場が堅調に推移する中、中国では経営資源の選択と集中を図るために実施した販売事業の再編が効果を出してきており、また、欧州においてもスウェーデン工場機能の閉鎖を伴う生産集約の効果を手取り、業績は堅調に推移しています。

一方、主力である米州においては関税影響による需要鈍化が生じており、顧客の投資判断先送りや価格攻勢が増す韓国勢との販売競争激化から、関税等によるコストアップを販売価格に転嫁しきれなくなってきました。さらに受注低迷による生産減少も重なり、エンジン認証取得遅延で一時出荷停止のあった前年同期と比較しても販売台数は低下し、米州事業は極めて厳しい状況となっています。また一連の米国関税政策は、同国におけるコストアップに加え、グローバル各地域での景気減速を引き起こすことも懸念され、当社事業における今後の見通しを困難かつ厳しいものとしています。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は、米州での売上減少に加えて円高ドル安の影響もあり、4,827億1千4百万円（前年同期比3.6%減少）となりました。

利益面では米州での売上減少、販売コスト及び関税負担額の増加もあり、営業利益は100億9千6百万円（同44.6%減少）、経常利益は54億4千3百万円（同60.0%減少）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年において固定資産の譲渡に伴う売却益が計上されたことに対して、当年度は国内エンジン製造子会社において北米での認証取得遅延に係る偶発損失に備えるための引当金を追加計上したこともあり、8億6千3百万円（同91.1%減少）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、営業利益は164億9千2百万円（同36.9%減少）、営業利益率は3.4%（同1.8ポイント減）となりました。

(単位：億円)	2025年3月期 第3四半期累計	2026年3月期 第3四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	5,007.8	4,827.1	△180.7	△3.6%
のれん等償却前営業利益	261.5	164.9	△96.6	△36.9%
(率)	5.2%	3.4%		
営業利益	182.1	100.9	△81.2	△44.6%
(率)	3.6%	2.1%		
経常利益	136.0	54.4	△81.5	△60.0%
(率)	2.7%	1.1%		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	97.3	8.6	△88.7	△91.1%
(率)	1.9%	0.2%		

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりです。

〔国内事業〕

国内事業は、受注が堅調に推移する中、価格適正化の効果はあったものの商流変更により一部製品が海外事業セグメントへ移管となったため、売上高は1,431億4千2百万円（前年同期比2.1%減少）となりました。セグメント利益は、国内販売においては堅調に推移しているものの、北米向けノックダウン部品の供給が減少したこともあり、29億7千5百万円（同3.3%減少）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は59億7千8百万円（同11.2%減少）となっております。

国内事業 (単位：億円)	2025年3月期 第3四半期累計	2026年3月期 第3四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	1,462.3	1,431.4	△30.9	△2.1%
のれん等償却前営業利益	67.2	59.7	△7.5	△11.2%
(率)	4.6%	4.2%		
営業利益	30.7	29.7	△1.0	△3.3%
(率)	2.1%	2.1%		

〔海外事業〕

海外事業は、欧州・アジア・中国での増収があったものの、米州での売上の減少に加えて為替影響もあり、売上高は3,395億7千1百万円（前年同期比4.2%減少）となりました。セグメント利益は、欧州・アジア・中国は増益となったものの、米州での減益影響が大きく、71億2千万円（同53.0%減少）となりました。

特に米州においては、関税政策による景気の先行き不透明感からの需要鈍化や大口顧客の発注先延ばし、競争激化を背景とした受注確保のための販売コストの増加、関税負担額の増加等もあり、売上高、セグメント利益ともに減少しています。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は105億1千4百万円（同45.9%減少）となっております。

海外事業 (単位：億円)	2025年3月期 第3四半期累計	2026年3月期 第3四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	3,545.5	3,395.7	△149.8	△4.2%
のれん等償却前営業利益	194.2	105.1	△89.1	△45.9%
(率)	5.5%	3.1%		
営業利益	151.4	71.2	△80.2	△53.0%
(率)	4.3%	2.1%		

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は5,198億2千万円となり、前連結会計年度末より76億7千6百万円増加しました。流動資産は、円安の進行に伴う為替換算影響等により77億9千3百万円増加、固定資産はのれん償却等により、1億1千7百万円減少しました。

負債合計は3,897億9千7百万円となり、買掛金等が減少したものの、為替換算影響等により、前連結会計年度末より19億6千3百万円増加しました。

また、純資産については、新株予約権及び非支配株主持分を除くと1,295億7千4百万円となり、前連結会計年度末より58億4千1百万円増加しました。主な要因は、為替換算調整勘定の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年11月7日に公表したのから変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,602	22,150
受取手形、売掛金及び契約資産	96,386	97,036
電子記録債権	2,305	3,217
商品及び製品	80,602	75,272
仕掛品	11,699	12,373
原材料及び貯蔵品	31,682	31,794
その他	47,504	52,942
貸倒引当金	△1,865	△2,074
流動資産合計	284,919	292,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,567	23,673
機械装置及び運搬具（純額）	96,529	104,389
土地	21,050	21,230
リース資産（純額）	26,797	25,325
その他（純額）	8,963	6,412
有形固定資産合計	176,908	181,030
無形固定資産		
のれん	11,500	5,930
その他	11,770	11,825
無形固定資産合計	23,270	17,755
投資その他の資産		
投資有価証券	7,491	8,361
その他	19,604	20,019
貸倒引当金	△51	△60
投資その他の資産合計	27,044	28,320
固定資産合計	227,224	227,107
資産合計	512,144	519,820

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	66,056	57,203
短期借入金	41,779	43,198
リース債務	7,553	7,941
未払法人税等	1,475	1,506
賞与引当金	5,306	2,632
役員賞与引当金	82	36
製品保証引当金	3,360	3,122
偶発損失引当金	2,294	5,028
その他有利子負債	8,685	10,087
その他	57,026	54,633
流動負債合計	193,619	185,391
固定負債		
長期借入金	107,553	114,015
リース債務	19,686	18,032
製品保証引当金	276	428
役員退職慰労引当金	8	2
退職給付に係る負債	14,428	14,843
その他有利子負債	44,833	48,192
その他	7,426	8,889
固定負債合計	194,214	204,405
負債合計	387,834	389,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,962	5,057
資本剰余金	34,811	34,931
利益剰余金	49,796	48,100
自己株式	△162	△95
株主資本合計	89,408	87,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,290	2,956
為替換算調整勘定	30,372	37,123
退職給付に係る調整累計額	1,662	1,501
その他の包括利益累計額合計	34,325	41,581
新株予約権	229	37
非支配株主持分	346	411
純資産合計	124,309	130,023
負債純資産合計	512,144	519,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	500,789	482,714
売上原価	377,755	368,727
売上総利益	123,033	113,986
販売費及び一般管理費	104,816	103,890
営業利益	18,217	10,096
営業外収益		
受取利息	1,379	1,106
受取配当金	136	114
持分法による投資利益	21	—
その他	356	368
営業外収益合計	1,893	1,589
営業外費用		
支払利息	5,981	5,558
持分法による投資損失	—	9
為替差損	344	483
その他	184	190
営業外費用合計	6,510	6,242
経常利益	13,600	5,443
特別利益		
固定資産売却益	5,834	131
投資有価証券売却益	256	57
関係会社清算益	—	1,532
特別利益合計	6,090	1,721
特別損失		
固定資産処分損	147	98
減損損失	—	14
投資有価証券売却損	0	3
関係会社整理損	2,472	—
偶発損失引当金繰入額	—	3,250
特別損失合計	2,620	3,365
税金等調整前四半期純利益	17,071	3,799
法人税、住民税及び事業税	7,495	1,838
法人税等調整額	△197	1,060
法人税等合計	7,297	2,899
四半期純利益	9,773	899
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	36
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,734	863

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	9,773	899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76	662
為替換算調整勘定	7,003	6,777
退職給付に係る調整額	25	△160
持分法適用会社に対する持分相当額	6	5
その他の包括利益合計	7,111	7,284
四半期包括利益	16,884	8,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,825	8,120
非支配株主に係る四半期包括利益	59	64

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	146,233	354,555	500,789	—	500,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35,497	958	36,455	△36,455	—
計	181,730	355,513	537,244	△36,455	500,789
セグメント利益	3,076	15,140	18,217	—	18,217

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額です。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. セグメント利益と当社が経営上の重要な指標として用いているのれん等償却前営業利益との差額は、企業結合日において受け入れた識別可能資産(評価差額)に係る減価償却費及びのれん償却額です。

	国内事業	海外事業	計
セグメント利益	3,076	15,140	18,217
のれん償却額	3,000	2,888	5,888
評価差額償却費	653	1,396	2,049
のれん等償却前 営業利益	6,729	19,425	26,155

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日 至2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	143,142	339,571	482,714	—	482,714
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27,856	536	28,393	△28,393	—
計	170,999	340,108	511,107	△28,393	482,714
セグメント利益	2,975	7,120	10,096	—	10,096

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額です。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. セグメント利益と当社が経営上の重要な指標として用いているのれん等償却前営業利益との差額は、企業結合日において受け入れた識別可能資産(評価差額)に係る減価償却費及びのれん償却額です。

	国内事業	海外事業	計
セグメント利益	2,975	7,120	10,096
のれん償却額	3,000	2,811	5,811
評価差額償却費	2	582	584
のれん等償却前 営業利益	5,978	10,514	16,492

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	25,260百万円	25,529百万円
のれんの償却額	5,888	5,811

(重要な後発事象の注記)

(LVJホールディングス2合同会社による当社株券等に対する公開買付け)

当社は、2025年9月30日付「LVJホールディングス2合同会社による当社株券等に対する公開買付けの開始予定に関する意見表明のお知らせ」において公表しておりましたが、LVJホールディングス2合同会社（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）を非公開化することを目的とした一連の取引の一環として実施する（以下「本取引」といいます。）、当社株式及び本新株予約権（「当社株式」及び「本新株予約権」を総称して、「当社株券等」といいます。）の全てに対する金融商品取引法及び関係法令に基づく公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、公開買付者より、2026年1月14日に、2026年1月21日を公開買付け開始日として本公開買付けを開始したい旨の連絡を受けました。

これを受け、当社は、2026年1月20日開催の取締役会において、改めて本公開買付けについて検討をした結果、本公開買付けに対して賛同の意見を表明するとともに、当社の株主及び本新株予約権の所有者（以下「本新株予約権者」といいます。）の皆様に対して、本公開買付けへの応募を当社の株主及び本新株予約権者の皆様のご判断に委ねる旨の決議をいたしました。

なお、当社の上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付けを含む本取引を経て、当社を完全子会社化すること及び当社株式が上場廃止となる予定であることを前提としております。

詳細につきましては、2026年1月20日公表の「LVJホールディングス2合同会社による当社株券等に対する公開買付けの開始に関する意見表明のお知らせ」をご参照ください。

3. その他

参考情報：2026年3月期 第3四半期決算＜連結＞

1. 決算ハイライト

(単位：億円)

	2025年3月期					2026年3月期				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計
売上高	1,658.8	1,626.6	1,722.4	1,648.0	6,655.9	1,596.7	1,580.6	1,649.7		4,827.1
のれん等償却前営業利益	96.7	110.6	54.1	49.2	310.8	82.5	40.0	42.2		164.9
(営業利益率)	5.8%	6.8%	3.1%	3.0%	4.7%	5.2%	2.5%	2.6%		3.4%
のれん等償却	△26.7	△26.2	△26.4	△23.7	△103.1	△21.0	△21.2	△21.7		△63.9
営業利益	70.0	84.3	27.7	25.4	207.6	61.5	18.8	20.5		100.9
(営業利益率)	4.2%	5.2%	1.6%	1.5%	3.1%	3.9%	1.2%	1.2%		2.1%
経常利益	58.0	65.2	12.6	12.5	148.6	47.8	2.1	4.4		54.4
(経常利益率)	3.5%	4.0%	0.7%	0.8%	2.2%	3.0%	0.1%	0.3%		1.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	77.8	21.9	△2.3	△10.7	86.6	17.6	△24.7	15.7		8.6
(当期純利益率)	4.7%	1.3%	△0.1%	△0.6%	1.3%	1.1%	△1.6%	1.0%		0.2%

為替レート

(単位：円)

U S D	155.83	152.61	152.53	152.54		144.64	146.06	148.76		
E U R	167.83	165.92	164.79	163.72		163.77	168.04	171.82		

2. セグメント情報

(単位：億円)

		2025年3月期					2026年3月期				
		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計
売上高	国内事業	464.4	481.4	516.4	499.5	1,961.8	452.5	475.6	503.3		1,431.4
	海外事業	1,194.3	1,145.1	1,205.9	1,148.5	4,694.0	1,144.2	1,105.0	1,146.4		3,395.7
営業利益	国内事業	14.9	26.2	26.1	35.8	103.1	17.0	13.2	29.4		59.7
	海外事業	81.8	84.3	28.0	13.4	207.6	65.5	26.7	12.8		105.1

※ 営業利益はのれん等償却前営業利益

地域別売上高

(単位：億円)

地域	2025年3月期					2026年3月期				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計
日本	464.4	481.4	516.4	499.5	1,961.8	452.5	475.6	503.3		1,431.4
米州	858.1	842.3	863.3	824.4	3,388.2	789.1	757.7	770.8		2,317.7
欧州	261.8	230.9	264.3	248.7	1,005.8	278.5	268.4	294.3		841.3
アジア・中国	74.3	71.9	78.3	75.2	299.9	76.5	78.8	81.1		236.5
計	1,658.8	1,626.6	1,722.4	1,648.0	6,655.9	1,596.7	1,580.6	1,649.7		4,827.1

3. フォークリフト販売台数

(単位：千台)

	2025年3月期					2026年3月期				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計
国内	6	7	7	6	27	6	6	7		19
海外	16	15	17	18	66	17	15	16		49
合計	22	22	24	24	92	24	22	23		68